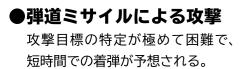
武力攻撃・テロから身を守ろう

武力攻撃・テロの種類

●ゲリラや特殊部隊による攻撃 突発的に被害が発生することが考えられる。

攻撃目標が原子力事業所などの場合は大き

な被害が生じるおそれがある。



●着上陸侵攻·航空攻撃

着上陸侵攻は沿岸部が侵攻目標になり やすく、航空攻撃は都市部の主要な施 設が攻撃目標になることも想定される。



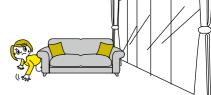
●化学剤などによる攻撃

化学剤、生物剤、核物質を用いられた 場合、人体に影響があり、特別な対応 が必要になる。



もし、弾道ミサイルの発射 が伝えられたら・・・

●屋内にいる場合は、 窓から離れるか、窓の ない部屋へ移動する。



●屋外にいる場合は、 近くの建物に 避難する。



●近くに建物がない場合は、 物陰に身を隠すか、 地面に伏せて頭を守る。



34

緊急情報の流れ

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合、全国瞬時警報システム(Jアラート)により、国から緊急情報が流れる。



Jアラートによる情報伝達

